

# 時間外労働の上限規制

—準備は進んでいますか？—

2024年4月から建設業に時間外労働の上限規制が適用されます。

## 建設業に関する上限規制

- ① 時間外労働が月45時間を超える回数 年間6回以内
- ② 時間外労働(休日労働含まず) 年間720時間以内
- ③ 時間外労働と休日労働の合計 月100時間未満かつ複数月平均80時間以内

※ 災害の復旧・復興の事業については、③は適用されません。

### 原則

### 例外 (災害の復旧・復興の事業)

#### 法律による上限 (原則)

- ・月45時間
- ・年360時間

#### 法律による上限 (特別条項/年6か月まで)

- ・年720時間
- ・複数月平均80時間\*
- ・月100時間未満\*
- \* 休日労働を含む

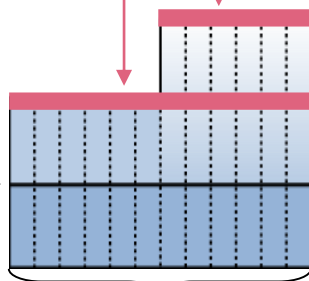


#### 法律による上限 (特別条項/年6か月まで)

- ・年720時間
- ・災害復旧復興事業には適用しない\*
- \* 休日労働を含む

法定労働時間

- ・1日8時間
- ・週40時間



1年間 = 12か月

時間外労働の上限規制など、働き方改革に関する情報は…

「[帯広労働基準監督署のお知らせ](#)」 > 「[労務管理](#)」 > 「[働き方改革](#)」

今後、上限規制適用後の36協定の様式等も掲載予定です。

[帯広労働基準監督署からのお知らせ](#)

検索



## 労働基準法第33条の手続きをご存じですか？

- 災害その他避けることができない事由によって臨時の必要がある場合は、労働基準法第33条に基づく手続を行うことで、原則の法定労働時間を延長し、又は法定休日に働かせることができます。
- この場合、36協定や上限規制にかかわらず、時間外・休日労働をさせることが可能です。
- 過重労働による健康障害防止のため、医師による面接指導等の適切な事後措置を講じることが必要です。



許可基準や手続の詳細、よくある質問は…

「[帯広労働基準監督署のお知らせ](#)」 > 「[労務管理](#)」 > 「[災害時の時間外・休日労働に関する手続](#)」



# トラック運転者に関する上限規制

- ダンプなどのトラック運転者についても2024年4月から上限規制が適用されます。
  - ① 時間外労働(休日労働含まず) 年間960時間以内
- トラック運転者の拘束時間、運転時間などを定める改善基準告示も併せて改正されます。
  - ① 1年、1か月の拘束時間 年3,300時間以内、月284時間以内
  - ② 1日の拘束時間 13時間以内(上限15時間)
  - ③ 運転時間 日9時間以内(2日平均)、週44時間以内(2週平均)
  - ④ 連続運転時間 4時間以内(運転中断は原則として休憩、合計30分以上)
- トラック運転者の長時間労働の要因の中には、取引慣行など個々の事業主の努力だけでは見直すことが困難なものもあることから、荷主の都合による長時間の荷待ちの改善に向けた検討をお願いします。

- 帯広労働基準監督署ではトラック運転者に関する特設ページを開設し、改正内容や、労働基準監督署による荷主への要請の取組をご案内しています。



トラック運転者に関する特設ページは…  
**「帯広労働基準監督署のお知らせ」 > 「重要施策」**  
**> 「②トラック運転者」**



## 賃金引き上げに向けた取組について

- 政府では、地域経済の雇用を支える中小企業等が適切に価格転嫁を行い、適正な利益が得られるよう「パートナーシップによる価値創造のための転嫁円滑化施策パッケージ」に基づき、環境整備を行っています。
- 賃上げが高いスキルの人材を惹きつけ、企業の生産性を向上させ、それがさらなる賃上げを生むという「構造的な賃上げ」を実現するため、賃上げに踏み出す中小企業への支援策の強化などの取組を行っています。
  - ▶ 賃金引き上げを実施した企業の取組事例や、各地域における平均的な賃金額がわかる検索機能など、賃金引き上げのために参考となる情報を掲載した「賃金引き上げ特設ページ」
  - ▶ 賃金引き上げ、生産性向上のための**各省庁の助成金等**
  - ▶ 働き方改革に関する相談対応や訪問支援を無料で行う「**北海道働き方改革推進支援センター**」



賃金引き上げに関する情報は…  
**「帯広労働基準監督署のお知らせ」 > 「労務管理」**  
**> 「賃金引き上げに関する取組」**

